

2010年(平成22年)4月20日(火曜日)

北区福祉協に 車いすを寄贈

宮坂建設工業

宮坂建設工業(本社・帯広、宮坂寿文社長)の札幌支店は19日、北区社会福祉協議会に車いす3台を寄贈した。北区内のグループホームに贈られる。

同社の車いす寄贈は、2008年、09年に続き3回目。社会貢献の一環で、創業者・宮坂寿美雄氏の遺訓「世のため人のためにつくせ」に従い、全社で古新聞などのリサ

寄贈に対する感謝状を手にする福田札幌支店長(左から2人目)



イクルポイントをため、車いすに交換。本社でも地元帯広市に寄贈している。

北区役所での贈呈式では、福田信行支店長が北区社会福祉協議会の湯浅繁男常務理事に目録を手渡した。実際に車いすを使うグループホームからまつの赤城美智代代表も同席し、「大切に使用させていただきます」と感謝。

湯浅常務理事は「高齢化が進む中、グループホームは経営が厳しく、車

いすの数は十分でないのが現状」と説明。同社の取り組みに「大変ありがたい」と話している。